

第5回 ミスパンデー全国めぐりえ大会
ミスパンデーの夢見るサーカス



フランソワとセバスチャン

夕暮れ時、その日もフランソワはテントの側で練習をするセバスチャンをそっと見ていました。

今日もトランポリンや鉄棒から何回落ちたことでしょう・・・

それでもセバスチャンはあきらめることなく、難しそうな技の練習を続けます。

どろんこまみれになりながらー。

いつしかセバスチャンを心から応援していたフランソワ。どうしてもその気持ちを伝えたくて、ママに教えてもらったクッキーを焼くことにしました。

ママは街一番のパティシエール♪
そのクッキーは、みんなをあっという間に元気にする、不思議な魔法みたいな力があるんです☆

一人で作るのは初めてだけど、セバスチャンの頑張りを思えば不安もワクワクに変わりました。

味の決め手はママが大事にしている「願いが叶う魔法の粉」。フランソワはセバスチャンが成功するように願いを込めて、その粉をいつもより多めに入れました・・・

次の日、ちよっぴり不揃いのクッキーと手紙をお気に入りのリボンでラッピングしたフランソワは、学校の帰り道にテントに立ち寄ります。

「どうかなさいましたか お嬢さん？」
優しく声をかけてくれたのは団長のトムさんでした。

恥ずかしそうに自分の気持ちを団長さんに告げたフランソワ。団長さんは笑顔で小さくうなずきながらフランソワの話を聴くと、クッキーをセバスチャンへ必ず渡すと約束してくれました。

「フランソワさん、あなたの優しさにこれを送りましょう」

そう言うと、団長さんは自分のベストの胸に付いていた小さなお花のバッジを外し、フランソワのカバンにちゃんと付けてくれました。

ぽかぽかとした夕日に照らされたフランソワに笑みがこぼれます。

帰り道、フランソワは嬉しくなってスキップして帰りました。だって、ママの「魔法の粉」のパワーがセバスチャンに届くと思うとワクワクが止まらなかったんです♪!